

この取扱説明書は、本製品をお使いになる担当者のお手元に確実に届くようお取り計らいください。本製品を安全にご使用いただくため次の事項をお守りください。また、ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

⚠ 注意

感電の恐れがありますので、下記の事項をお守りください。

- ・端子へ接続する場合は、活線状態で行わないでください。
 - ・端子への接続は緩みのないようにしっかりと締め付けてください。
 - ・測定中は測定入力端子に触れないでください。
- 次のような場所では使用しないでください。故障、誤動作等の原因となります。
- ・雨、水滴、日光が直接当たる場所。
 - ・高温・多湿や、ほこり・腐食性ガスの発生する場所。
 - ・外来ノイズ、電波、静電気の発生が多い場所。
 - ・振動、衝撃が常時加わる、又は大きな場所。

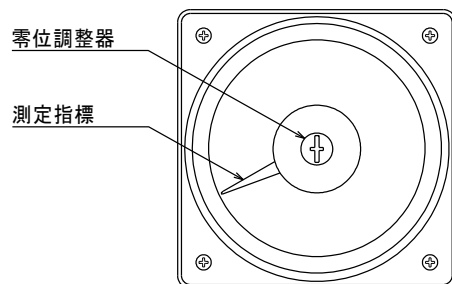
■点検

TMW-80がお手元に届きましたら、仕様の違いがないか、また輸送上での破損がないか点検してください。本計器は厳しい品質管理プログラムによるテストを行って出荷しています。品質や仕様面での不備な点がありましたら形名・製品番号をお買い求め先又は当社営業所迄ご連絡ください。

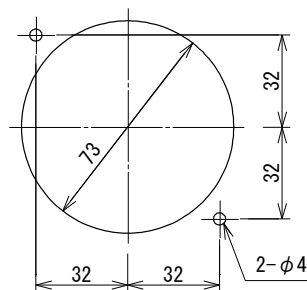
■使用上の注意

- ①精密計器のため、運搬、取付け、その他取り扱いには十分ご注意ください。
- ②本計器がサージ電圧にさらされる危険のある場合には、測定入力端子の片方をアースしてご使用ください。
- ③本計器の仕様・規格に適合する範囲でご使用ください。

■各部の名称



■パネルカット寸法



●この取扱説明書の仕様は、2015年8月現在のものです。

■本体の取付方法

パネル前面から本計器を挿入し、つぎにパネル裏面の2ヶ所の取付けボルトに付属のナットをナット回し等で締め付けてください。

ナットの適正締め付けトルク：0.36～0.48N・m

■配線

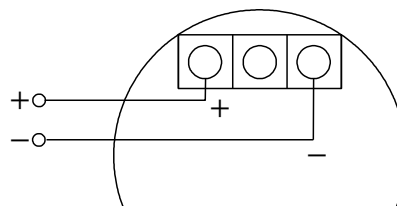
本計器の測定入力端子はM4ねじです。圧着端子などで正確確実に配線してください。

端子ねじの適正締め付けトルク：0.74～0.88N・m

●測定入力端子

直流電圧計・直流電流計・受信指示計

極性を間違えないように測定入力を接続してください。また、指定された付属品のある場合は付属品を接続してください。



■運転

- ①入力定格を確認し、配線に間違いのないことを確認してください。
 - ②測定を開始する前に、測定指標の零位（入力定格がDC4～20mA又はDC1～5Vの場合には、基準電圧電流発生器などでDC4mA又はDC1Vの信号を測定入力端子に入力したとき）を確認してください。
- もし、零位のずれがある場合には、本計器の前面にある零位調整器を回して指標が0を指示するように調整してください。

TSURUGA 鶴賀電機株式会社



当製品の技術的なご質問、ご相談は下記まで問い合わせください。

技術サポートセンター 0120-784646

受付時間:土日祝日除く 9:00～12:00/13:00～16:00

ホームページ URL <http://www.tsuruga.co.jp/>

大阪営業所 〒558-0013 大阪府住吉区茨木東1丁目10番6号太陽生命大阪南ビル5F TEL 06(4703)3874(代) FAX 06(4703)3875
 名古屋営業所 〒460-0015 名古屋市中区大井町5番19号パナソニック東別館ビル2F TEL 052(332)5456(代) FAX 052(331)6477
 横浜営業所 〒222-0033 横浜市港北区新横浜1丁目29番15号 TEL 045(473)1561(代) FAX 045(473)1557

この取扱説明書は、本製品をお使いになる担当者のお手元に確実に届くようお取り計らいください。本製品を安全にご使用いただくため次の事項をお守りください。また、ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

注意

感電の恐れがありますので、下記の事項をお守りください。

- ・端子へ接続する場合は、活線状態で行わないでください。
- ・端子への接続は緩みのないようにしっかりと締め付けてください。
- ・測定中は測定入力端子に触れないでください。

次のような場所では使用しないでください。故障、誤動作等の原因となります。

- ・雨、水滴、日光が直接当たる場所。
- ・高温・多湿や、ほこり・腐食性ガスの発生する場所。
- ・外来ノイズ、電波、静電気の発生が多い場所。
- ・振動、衝撃が常時加わる、又は大きな場所。

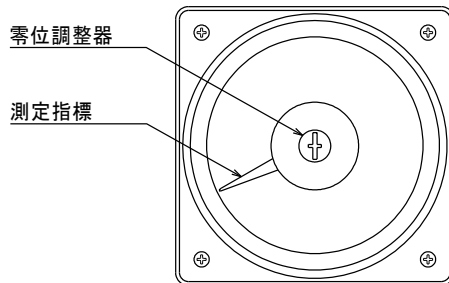
点検

TMW-110がお手元に届きましたら、仕様の違いがないか、また輸送上での破損がないか点検してください。本計器は厳しい品質管理プログラムによるテストを行って出荷しています。品質や仕様面での不備な点がありましたら形名・製品番号をお買い求め先又は当社営業所迄ご連絡ください。

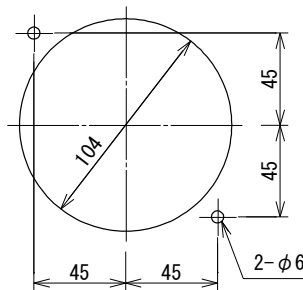
使用上の注意

- ①精密計器のため、運搬、取付け、その他取り扱いには十分ご注意ください。
- ②本計器がサージ電圧にさらされる危険のある場合には、測定入力端子の片方をアースしてご使用ください。
- ③本計器の仕様・規格に適合する範囲でご使用ください。

各部の名称



パネルカット寸法



●この取扱説明書の仕様は、2015年4月現在のものです。

■本体の取付方法

パネル前面から本計器を挿入し、つぎにパネル裏面の2ヶ所の取付けボルトに付属のナットをナット回し等で締め付けてください。

ナットの適正締め付けトルク：1.59～2.16N・m

■配線

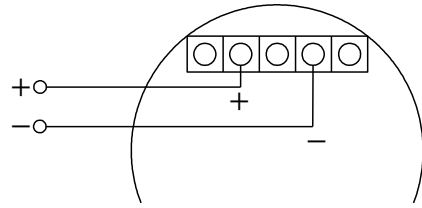
本計器の測定入力端子はM4ねじです。圧着端子などで正確確実に配線してください。

端子ねじの適正締め付けトルク：0.74～0.88N・m

●測定入力端子

直流電圧計・直流電流計・受信指示計

極性を間違えないように測定入力を接続してください。また、指定された付属品のある場合は付属品を接続してください。



■運転

- ①入力定格を確認し、配線に間違いのないことを確認してください。
 - ②測定を開始する前に、測定指標の零位（入力定格がDC4～20mA又はDC1～5Vの場合には、基準電圧電流発生器などでDC4mA又はDC1Vの信号を測定入力端子に入力したとき）を確認してください。
- もし、零位のずれがある場合には、本計器の前面にある零位調整器を回して指標が0を指示するように調整してください。

TSURUGA 鶴賀電機株式会社



当製品の技術的なご質問、ご相談は下記までお問い合わせください。

技術サポートセンター 0120-784646

受付時間:土日祝日除く 9:00～12:00/13:00～16:00

ホームページ URL <http://www.tsuruga.co.jp/>

大阪営業所 〒558-0013 大阪市住吉区我孫子東1丁目10番6号太陽生命大阪南ビル5F TEL 06(4703)3874(代) FAX 06(4703)3875
 名古屋営業所 〒460-0015 名古屋市中区大井町5番19号パナソニック東別院ビル2F TEL 052(332)5456(代) FAX 052(331)6477
 横浜営業所 〒222-0033 横浜市港北区新横浜1丁目29番15号 TEL 045(473)1561(代) FAX 045(473)1557